

200/300シリーズマネージドスイッチでのVLAN入力レート制限の設定

目的

VLAN Ingress Rate Limitでは、特定のVLAN上のトラフィック量を制限できます。ネットワーク内の各VLANに制限を適用して、全体的なパフォーマンスを向上させることができます。この記事では、200/300シリーズマネージドスイッチでVLAN入力レート制限を設定する方法について説明します。

適用可能なデバイス

- SF/SG 200およびSF/SG 300シリーズマネージドスイッチ

[Software Version]

- v1.2.7.76

VLANレート制限の設定

ステップ 1 : Web設定ユーティリティにログインし、Quality of Service > General > VLAN Ingress Rate Limitの順に選択します。VLAN Ingress Rate Limitページが開きます。

VLAN Ingress Rate Limit

VLAN Ingress Rate Limit Table



VLAN ID

CIR

CBS

0 results found.

Add...

Edit...

Delete

ステップ 2 : [Add] をクリックします。Add VLAN Rate Limitウィンドウが表示されます。

VLAN ID:	1
☀ Committed Information Rate (CIR):	3 kBits/sec. (Range: 3 - 57982058, Default: 3)
☀ Committed Burst Size (CBS):	3000 Bytes (Range: 3000 - 19173960, Default: 3000)
Apply	Close

ステップ 3 : VLAN IDドロップダウンリストで、レート制限を設定するVLANを選択します。

ステップ4:認定情報レート(CIR)フィールドに、VLANが受け入れることができるデータの平均最大量を入力します。通常、この番号はISPによって指定されます。

ステップ 5 : Committed Burst Size (CBS ; 認定バーストサイズ) フィールドに、VLANから一定時間内に送信できるデータの最大バーストサイズを入力します。この量のデータは、使用可能な帯域幅を超えた場合でも送信できます。

手順 6 : Applyをクリックして、設定を保存します。

VLAN Ingress Rate Limit

VLAN Ingress Rate Limit Table

☒	VLAN ID	CIR	CBS	
☒	VLAN 1	3	3000	
Add... Edit... Delete				

ステップ7: (オプション) VLANのCIRおよびCBSレートを編集するには、編集するエントリのオプションボタンをクリックして、Editをクリックします。

ステップ8: (オプション) VLANの入力レート制限エントリを削除するには、削除するエントリのオプションボタンをクリックして、Deleteをクリックします。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。